令和4年度 学校経営 霧島市立小浜小学校

人権同和教育の視点に立った学校づくり

〈学校教育目標〉

心豊かでたくましく生きぬく、小浜っ子



《校訓》 仲良く 元気に 学 ぶ

礼儀正しく思いやりのある子

- ・ 人や生き物に優しく心豊かな子
- ・ 笑顔の明るい子
- ・ 礼儀正しい子
- ・ 人を尊敬し感謝できる子

力いっぱいがんばる子

- ・ 体力つくりに励む子
- ・ 最後までがんばる子
- ・ 苦手なことにも挑む子
- ・ 生活習慣が身についた子

目標をもち、進んで学ぶ子

- ・ 自分から学習する子
- ・ 基礎学力が身についた子
- ・ 学習習慣が身についた子
 - 学習に集中できる子



·《 私たちの 》 学校自慢 》

自然とふれあい いっぱい小浜小

めざす学校像

- 愛情と信頼のもとに子ども一 人ひとりが大切にされる学校 (教育相談の充実)
- 人権尊重の精神に立ち、思い やりの心をもち、明るく楽しく、 協力し合う学校
- 子ども・保護者・地域に信頼 され責任を果たす学校
- 特認校制度の啓発と特色ある 教育の充実

カヌー体験

〈本年度の重点教育課題〉

- 1 確かな学力の定着とコミュニケーション能力の育成
- 2 心豊かで思いやりの心をもち、将来の夢をもつ児童の育成
- 3 健康な生活、安心・安全な生活を送ることができる児童の育成
- 4 開かれた学校、責任を果たす学校づくり

学力向上の3つの柱

- 1 子どもが学習に集中できる環境づくり
- (1) 早寝・早起き・朝ごはんの推進、忘れ物を減らす取組の推進、虫歯治療率100%
- (2) 授業における「学習のしつけに関する共通実践事項」の徹底
- 2 子どもに「夢・志」をもたせる教育活動の充実
- (1) 将来の「夢」宣言の作成:校内掲示、児童集会での発表
- (2) 学期ごとの目標設定:学級掲示
- (3) 地域の思いや願いに触れる場の設定:地域の方々(高齢者の方々等)との交流活動
- 3 子どもが「分かった」、「できた」ことを実感する授業の創造
- (1) 基礎学力定着と問題解決的学習過程を踏まえた授業展開及びタブレット端末の活用 (アンダーアチーバー0)
- (2) 一人一研究授業による授業力向上及び職員研修の充実
- (3) 朝の学力向上タイムでの活用問題の実施
- (4) 小規模校 (小浜小) だからできる教育の推進 (複式授業・交換受業の充実、個別指導の充実)

《校訓の具現化》

~毎朝、早く登校したくなる「楽しくいきいきとした学校」をめざして~

「ほめる教育活動」を推進し、夢を育み、自己有用感と達成感を享受させ、保護者・地域と一体となり、一人ひとりを大切にする教育

めざす教師像

- 使命感と情熱のある教師
- 児童のために研修に励み学び 続ける教師
- 人間性豊かで児童・保護者・ 地域住民から信頼される教師



子ども見守り隊との顔合わせ



ふれあい教室